【様式】

令和　年　月　日

養豚経営体

　〇〇〇〇　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（確認検査した者の所属、氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属：〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名：△△　△△　　印

令和元年度公益社団法人新潟県畜産協会アフリカ豚コレラ侵入防止緊急

支援事業における施設整備等完了の確認に係る調書

　「公益社団法人新潟県畜産協会アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業実施要領」（令和元年９月２５日付け公新畜協第２８３号）第４の６の（１）の規定に基づき、下記のとおり適正であると確認したので同（２）の規定に基づき報告する。

記

１　養豚経営体の概要

（１）養豚経営体の名称等

　　①住所：

　　②名称：

　　③代表者名：

　　④飼養形態：繁殖経営、肥育経営、繁殖肥育一貫経営、その他（　　　　　　）

　　　　　　　　※該当するものに○印をつける

　　⑤豚飼養頭数：繁殖豚:〇〇頭、肥育・育成豚：〇〇頭、子豚〇〇豚

２　養豚経営体が整備した防護柵の種類、内容及び確認（養豚経営体の整備計画に基づき事業の目的に必要な施工が適切に実施されたかの確認）

（１）防護柵の設置場所

　　　・衛生管理区域の全域　　・衛生管理区域の一部

※該当する何れかのものに○印をつけ、経営体（豚舎、飼料庫等）の中でどの部分に防護柵を整備したか、既存の柵がある場合はその柵との位置関係を明確にした上で概略図を作成又は写真を添付すること。

（２）防護柵の種類等

１）電気牧柵

　　①電気牧柵器の台数（　　　　　　　　）

　　②メーカー名（　　　　　　　　　　　　　　）

③型式、規格（　　　　　　　　　　　　　）

④電気線の総距離（ｍ）（　　　　　　　　　　　　　　）

⑤支柱までの平均間隔（ｍ）（　　　　　　　　　　　　　　）

⑥その他

特記すべき事項があれば記入：

２）その他の柵

①柵の種類

　　　・ワイヤーメッシュ柵　・金網柵（ロールフェンス）　・可動柵（門扉）

・その他（　　　　　　　　　　　　　　）

※該当するものに○印をつける

②柵の高さ

　　　　　　　ｃｍ

　　③その他柵の特徴

（３）整備計画に対する確認

　　１）（２）の養豚経営体の整備計画に対する所見等

　　　・計画どおり　　・指摘の結果一部変更

※該当するものに○印をつける

　　２）１）で指摘の結果一部変更の場合その内容

　　　①指摘内容

　　　②改善内容

３　設置業者の名称等

４　工事着工年月日及び工事完工（竣工）年月日

　　①工事着工年月日

　　②工事完工（竣工）年月日

５　その他

（ブロック塀など建築確認が必要な場合の確認予定年月日　等）